教育スポーツ委員会

付託議案　議案第128号

教育スポーツ委員会委員長：村上　隆一

問　教育総務費のフリースクール利用者負担軽減給付金について、その制度設計の概要は。

答　新たに創設する尾道市フリースクール利用者負担軽減給付金交付要綱は、その趣旨として、不登校児童・生徒が学校以外の場で教育を受けることができる機会を確保することにより、継続した学習環境の提供等を行い、社会的自立を支援することを目的として、不登校児童生徒の保護者にフリースクール利用者負担軽減給付金を交付するものである。給付対象施設は、尾道市内にあるフリースクールであって教育委員会在籍学校及び当該施設との事前連携により、学校長が指導要録上の出席扱いとなると判断した施設としている。

問　現在フリースクールに通っている児童生徒数及びその推移と傾向は。

答　現在フリースクールに通っている児童生徒は16人ととらえている。令和6年度では27人、昨年度は14人、今年度の状況はまだ確実には把握していないが、増加傾向にあるとは認識していない。

【議案以外の委員会所管事務に関する質疑】

・尾道市が不登校の割合が突出して高いことに対する危機意識の欠如理由等
・学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（通称：こども性暴力防止法）の目的等
・屋内運動場の空調整備の予定と前倒しの可能性、特別教室の空調整備の割合と整備状況
・学校の在り方検討委員会の答申と児童生徒の減少に伴う学校統廃合の方向性
・中学校給食無償化における県内での尾道市の順位、中学校給食無償化のための県への支援要請
・スクールソーシャルワーカーの市と県における任用期間の違いと県に対する改善要望の検討
・部活動の地域展開をせずに部活動を継続する自治体の存在の把握とその自治体を参考とした尾道市における再考の可能性
・学校の避難訓練の実施状況、抜き打ち避難訓練の導入と訓練の効果の検証　など

委員会審査の様子はこちら

《審査結果》

付託を受けた議案は、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

９月臨時会の概要と今後の予定

令和８年９月臨時会は９月29日に招集され、会期を1日として審議に入りました。

市長から１件の報告があり、令和７年度尾道市一般会計等の決算認定９議案が提出されました。

令和７年度尾道市一般会計等の決算認定９議案については決算特別委員会に審査を付託し、本会議休憩中に開会した決算特別委員会において議会閉会中の継続審査の申し出をすることに決定しました。

再開された本会議では、決算特別委員会から申し出のあった議会閉会中の継続審査についても可決しました。

議会閉会中の継続審査となった決算認定議案は、同じく決算特別委員会に付託されて議会閉会中の継続審査となっている企業会計の決算認定３議案と合わせて、10月14日から16日の3日間にわたり開会した決算特別委員会で審査を行いました。

審査の結果は12月定例会において報告し審議されますので、詳細は令和９年２月10日発行予定の議会だよりに掲載します。